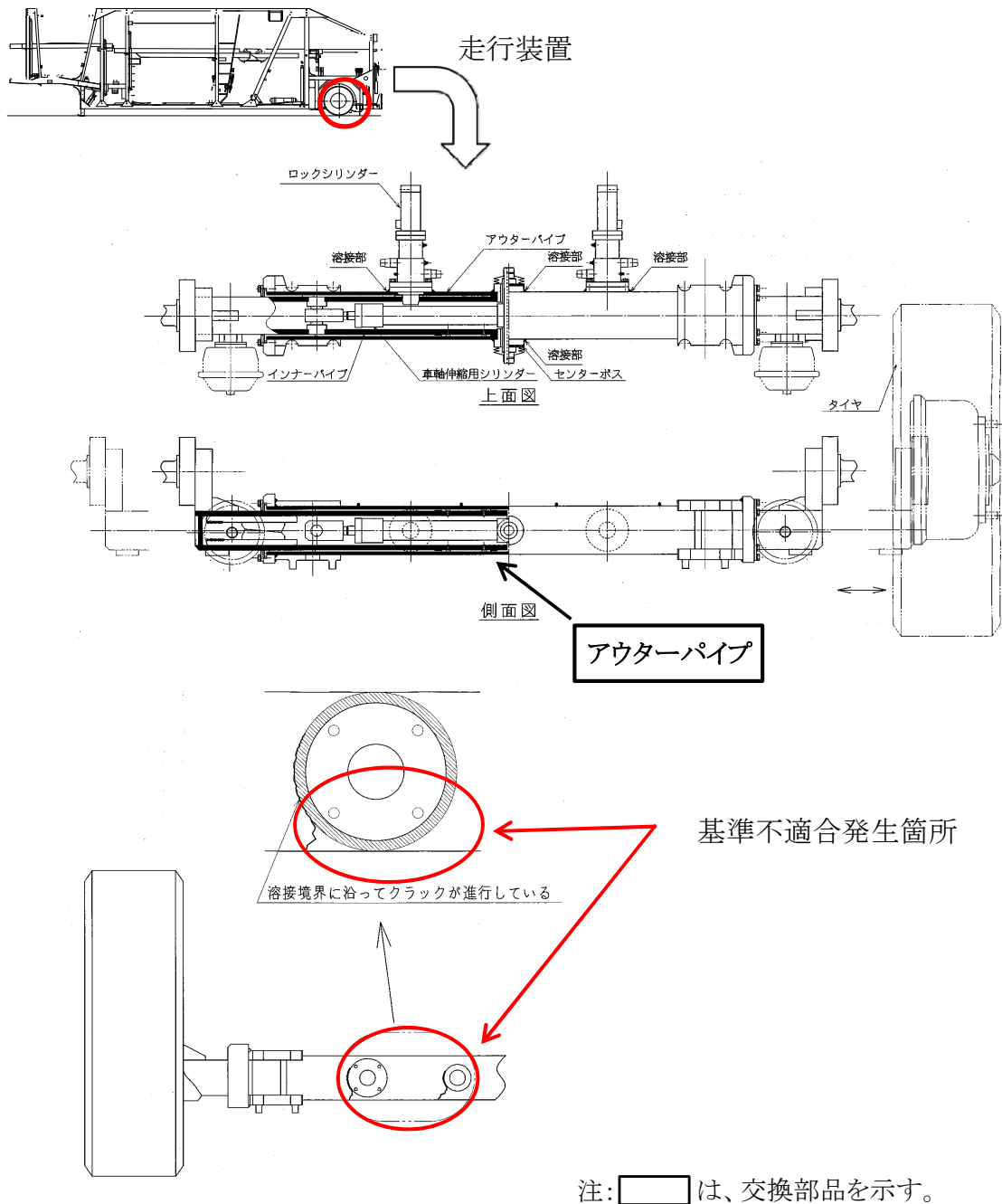


改善箇所説明図



【基準不適合発生箇所】

トレーラの走行装置において、伸縮可能な車軸のアウターパイプの強度が不足しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、走行時の振動等によりアウターパイプ溶接部に亀裂が入り、最悪の場合、当該アウターパイプが折れ曲がり、地面と車枠が接触し、走行不能になるおそれがある。

【改善の内容】

全車両対策品のアウターパイプと交換する。ただし、対策品の供給に時間を要することから、全車両点検し、当該車軸のアウターパイプに亀裂が発生している等の危険度の高いものから順に交換を行う。